

保証書在中

- このたびは、ハウステックシステムキッチンをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- 本取扱説明書は安全上、使用上の注意と基本的な使用方法を記載しています。より詳しい内容を記載している取扱説明書もご用意しています。下記のQRコードまたはURLよりアクセスしてください。
- お読みになった後は、調理機器・オプション機器の取扱説明書とともに、大切に保管して必要なときにご参照ください。
- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

より詳しい取扱説明書をご覧いただくには



Webサイトから製品の使用方法、お手入れ方法などの情報をご確認いただけます。

<https://www.housetec.co.jp/support/toriatsukai/#2>

各種お問い合わせに関しては、QRコードからアクセスすると便利です。



<https://www.housetec.co.jp/support/>

ハウステックお客様サポート 🔍

ハウステック商品のお問合せ

主なお問合せ内容

- 商品の性能や使用方法、お手入れについてのご質問
- ショールームや営業所のご案内
- 商品のトラブル・不具合についての対応



修理のご依頼

- ハウステックの修理のご依頼は24時間・365日受付。
- 浴室・トイレ、調理機器や給湯器などの修理受付は、年中無休24時間うけたまわっております。



長期保証制度

- 追加の保証料をお支払いいただくことにより、メーカー保証期間を最長6年もしくは10年に延長する制度です。



よくあるご質問

- 商品についてやお手入れについて、よくあるご質問を掲載しております。



オンラインショップ

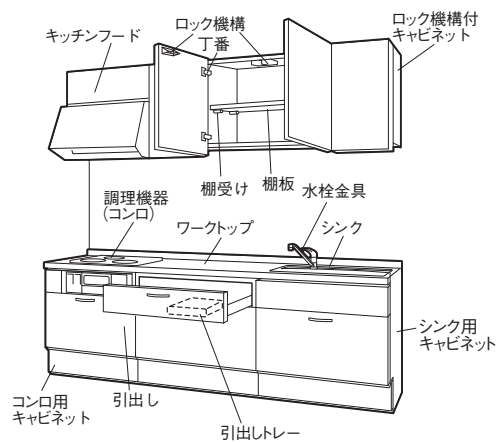
- 今お使いの機器の消耗品や、ワンランク上のグレードにする便利な部品を注文することができます。



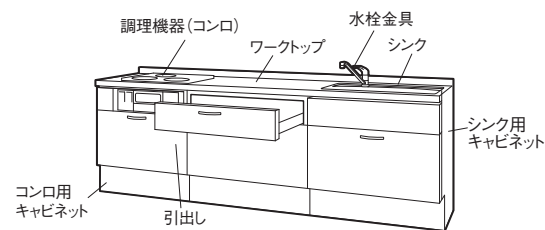
1. 部位と名称

(1) 各部の名称

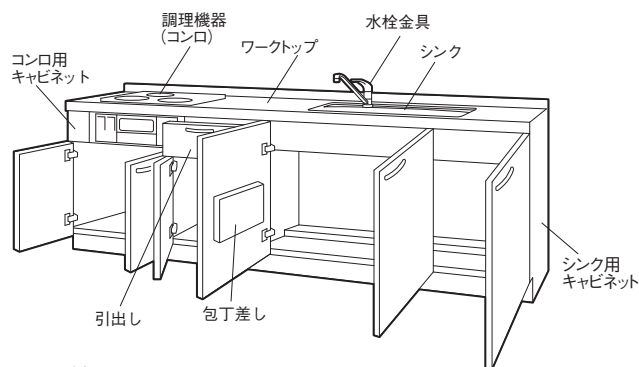
スライド収納タイプ



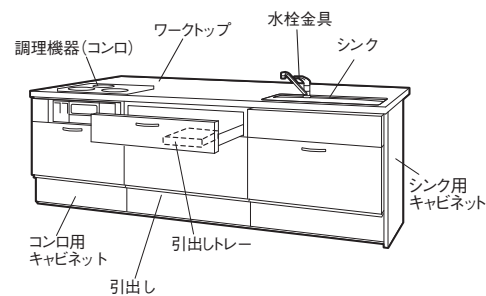
エントリースライドタイプ



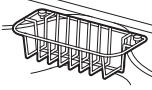
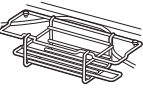
開き扉タイプ



ワイド、アイランドカウンタータイプ



■シンク付属品

シンク付属品		洗剤カゴ			水切りプレート	まな板
製品シリーズ						
マルーレ カナリエ	ステンレスシンク	—	○	—	—	—
	人工大理石シンク	—	—	○	○	○
PK LE	ステンレスシンク	○	—	—	—	—
	人工大理石シンク	—	—	○	—	—

2. 安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。



注意

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

⚠ 警 告

電源コンセントの表示容量(ワット)をこえる電気器具を使わない。 たこ足配線などで表示容量をこえると、発熱により火災の原因になることがあります。	組み込まれる機器・水栓金具などについては、それぞれの取扱説明書及び製品本体に表示されている事項を守る。 使い方を誤ると、思わぬ事故や、故障の原因になることがあります。	調理機器の上や周りには燃える物を絶対に置かない。 スイッチの切り忘れなどにより着火し、火災の原因になります。
調理機器の使用後やお出掛けの時はスイッチが「切」になっていることを確かめる。 周囲の可燃物に着火し、火災の原因になることがあります。	濡れた手でコンセントや電源プラグに触れない。 感電のおそれがあります。	家電品収納庫に収納する家電製品は機器の取扱説明書にある設置基準に従ってください。 火災のおそれがあります。
レードルフックへ刃物はぶら下げない。 けがをするおそれがあります。	一度に2つ以上の引出しを開いたままにしない。 キャビネットが引出しの収納物の重さで倒れるおそれがあります。	

⚠ 注 意

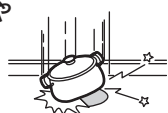
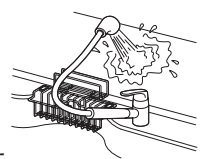
扉が傾いたり、ガタついている時は、丁番のネジをしめなおす。 扉が落ちて、けがをするおそれがあります。 (扉の調整方法:5ページ参照)	扉や取っ手にぶらさがらない。カウンターやワークトップの上に乗らない。 扉がはずれたり、けがをするおそれがあります。	扉を大きく開けすぎない。扉を無理に強く開けたり、閉めたりしない。 扉が破損したり、はずれて、けがをするおそれがあります。
まな板はワークトップの水平面で使用する。水切りトレーをシンクに設置して、まな板をワークトップと水切りトレーにまたがって使用する際は安定する位置で使用する。 まな板がずれてけがをするおそれがあります。	棚板を設置するときは、棚受を隙間のないように根元まで確実に差し込む。 棚板がはずれ、収納物が落下して、けがをするおそれがあります。 (棚板の高さの変え方:8ページ参照)	固形、粉末および液体の塩素系洗浄剤・漂白剤・ぬめり取り剤は、使ったり、近づけたりしない。 水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になり、水漏れのおそれがあります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでご使用ください。
スライド式引出しに収納する物は、背の高さに注意する。 収納物が器具と接触し、ガス漏れ・水漏れや破損の原因になります。	引出しを開閉しようとするときは、足などを引出しと床の間に挟まないように注意する。 引出しに挟まれて、けがをするおそれがあります。	扉開閉時に、丁番にさわらない。 丁番に指を挟んでけがをするおそれがあります。 (特にお子様にはご注意ください。)
棚板の上に、最大積載量以上載せない。 ※最大積載量は、9ページをご覧ください。 載せているものが落ち、けがをするおそれがあります。	コンロ脇小引出しには2kg以上収納しない。 引出しがはずれて、けがをするおそれがあります。	ガラスパーティションやコンロスクリーンなどのガラスが熱いうちに汚れを拭いたり、水をかけたりしない。 ガラスが破損し、けがをするおそれがあります。
アレンジスライド(どこでもパレット)はガス配管、ガス栓にあたらない位置で使用する。 ガス漏れを起こすおそれがあります。	引出しに、最大積載量以上の収納物を収納しない。 ※最大積載量は、6ページをご覧ください。 引出しが破損・落下し、けがをするおそれがあります。	調理機器の使用途中や使用直後は、調理機器周辺には手を触れない。 やけどのおそれがあります。
設置してある調理機器以外の電気コンロ、ガスコンロなど熱源が露出する商品を使用しない。 キャビネットが過熱し、火災のおそれがあります。	引出しの収納物は荷重が均等になるように入れる。 引出しが破損してけがをするおそれがあります。	引出しやスライドカウンターを引き出した状態で腰掛けたり寄りかかったり足を掛けて上に乗ったりしない。 スライドカウンターが外れて、けがのおそれがあります。

⚠ 注 意

調理機器で鍋や鉄板を使う時はワークトップにはみださない。  ワークトップが過熱し、火災のおそれがあります。	自分で改造しない。  思わぬ事故の原因になることがあります。	スライドカウンターには熱い鍋、20kg以上の重量物、包丁などを載せない。  やけど、けがのおそれがあります。
てんぷら油や熱湯を直接排水口・シンクに流さない。  シンク裏の防滴材がはがれたり、排水器具などが変形し、水漏れの原因になることがあります。	包丁差しの固定ネジがゆるんでガタツキが発生したときは、ネジをしめ直すか、販売店に連絡する。  包丁差しが外れて、けがをするおそれがあります。	

3. ご使用上のお願い

ワークトップ・シンク・カウンター

塩分や油脂分の汚れや調味料などを付着させたまま放置しないでください。  そのまま汚れを放置しておくとサビや変色の原因となりますので、すぐに水で洗い流してください。	火のついたタバコを置かないでください。  タバコの火は変色の原因になります。	うがい薬(ヨード系)、シンナー、マニキュアの除光液などが付着した場合、放置しないでください。  そのまま汚れを放置しておくと変色の原因となりますので、すぐに拭き取った後、水で洗い流してください。
硫酸・塩酸系の強酸類は絶対に使用しないでください。  ワークトップやシンクを傷めるおそれがあります。	塩素系漂白剤や酸素系洗剤はうすめて使用し、長時間放置しないでください。使用後は水で十分に流してください。	お手入れは水を十分に含ませたやわらかい布かやわらかいスポンジで台所用中性洗剤を使用してください。  変色したり、乾いた布やかたい布、研磨剤入りのスポンジ等でごすると傷がつくおそれがあります。
ワークトップ(人工大理石およびステンレス)やシンクの上に直接熱いフライパンや鍋などを置かないでください。  ひび割れ、変色、ふくれや裏面補強材が劣化するおそれがあります。必ず鍋敷き等をお使いください。	ワークトップやシンクの上で直接包丁を使わないでください。  傷がつくおそれがありますので、必ずまな板をご使用ください。	ワークトップやシンクの上に乗ったり、包丁や鋭利なものをあてたり、鍋やフライパンなど硬い物を落としたり、重い物を引きずらないでください。  ワークトップやシンクが変形したり、傷がつくおそれがあります。
L形人工大理石トップの接合部分に乗ったり、重い物を乗せないでください。 接合部分が割れることがあります。	シンク内に氷やドライアイスを長時間放置しないでください。  シンク裏面に結露が発生し、キャビネット庫内をぬらすおそれがあります。	ワークトップに水をかけないでください。  水が流れ落ちて扉や床がぬれてくさるおそれがあります。
金属タワシや、粒子の粗いクレンザーでこすると傷が付きます。食器や土鍋など硬いものでこすられた場合、傷が付きます。 	人工大理石にコゲ取り材(塩化メチレン系)は使用しないでください。  付着した場合、表面が変色することがあります。	ぬれた包丁や缶詰など鉄製のものを放置しないでください。  鉄製のものは水分があるとすぐサビます。そのサビがもらいサビ及び変色の原因となります。
人工大理石は直射日光に当てないでください。  変色したり、つやがなくなるおそれがあります。	水滴が残っていると水垢の原因になります。時間がたつと水垢がとれなくなるおそれがあります。	カウンターユニット・家電収納カウンターユニットのカウンターの上に30kgをこえるものを置かないでください。 カウンターが変形し、破損するおそれがあります。
はじくリンワークトップやマルチナシンクコート(嬉シンクプラス)の汚れの落ち易さはご使用とともに低下します。なお、その程度は使用期間、使用方法により異なります。		

扉・キャビネット

火気を近付けないでください。 その原因になるばかりか、火災の原因となるおそれがあります。 	扉・キャビネット・エンドパネルに水がかかったら、乾いた布で拭き取ってください。 扉・キャビネットがふくれるおそれがあります。	キャビネットなどに油が付着したら乾いた布でふき取ってください。 放置すると染みになることがあります。
直接日光をあてないでください。 そりや変色の原因となるおそれがあります。長期間ご使用いただくと直射日光などの影響で色合いが変わることがあります。 	ハミガキ、うがい薬などが付着したらその場ですぐに中性洗剤をつけたスポンジなどで洗い、水拭きをして洗剤分を拭き取り、から拭きをして仕上げてください。 放置すると変色・変質することがあります。	周辺収納用フロアキャビネット上の吊戸棚に炊飯器などの蒸気が掛からないようにしてください。蒸気が掛かった場合は、乾いた布でふき取ってください。 扉やキャビネットがふくれるおそれがあります。
お手入れに台所用中性洗剤以外は使用しないでください。  変色したり、つやがなくなるおそれがあります。	引出し・扉・食器洗い乾燥機を開ける時は、左右または上下に隣接する引出しを閉めてから開けてください。 扉と引出しがぶつかり、傷や破損の原因になります。	ゴミ箱ワゴン、チェアワゴンにはキャスターが付いていますので床材によっては傷が付いたり、キャスターの樹脂が削れて床につくことがあります。
ぬれた手で扉や引出しの開閉を行わないでください。 扉やキャビネットがふくれるおそれがあります。	吸盤を扉に取付けないでください。 扉が変色または、細かなヒビ割れが発生することがあります。	

排水トラップ・シンク

排水の流れが悪くなったなら、バスケットを点検してください。 		
排水プレートを外して、野菜くずなどが詰まっていたら取り除いてください。		
△ 注 意 ● てんぷら油や熱湯を直接排水口・シンクに流さない。 排水器具などが変形し、水漏れやシンク裏面の防滴材のハガレの原因になることがあります。 		
● クリーンコートシンク(ステンレスシンク) クリーンコートシンクの油污れの落ち易さはご使用とともに低下します。なお、その程度は使用期間、使用方法により異なります。	● マルチナシンクコート(人工大理石シンク) マルチナシンクコートの汚れの落ち易さはご使用とともに低下します。なお、その程度は使用期間、使用方法により異なります。	人工大理石シンクの排水プレートは強い衝撃を与えないでください。われるおそれがあります。 米ぬかや動物性油を多量に排水に流さないでください。排水ホースや排水管が詰まったり、流れが悪くなる場合があります。

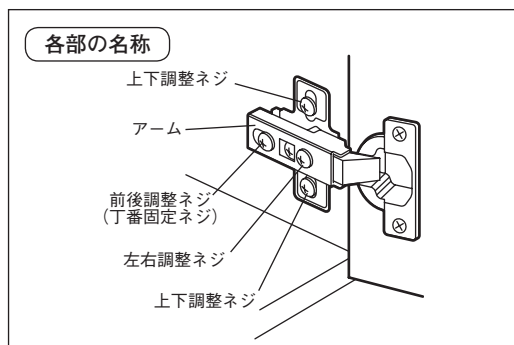
4. ご使用方法 製品及び本取扱説明書のQRコードより取扱説明書をダウンロードしてお読みください

扉の調整方法

- 扉の調整は丁番で行うことができます。調整する際は、プラスドライバーを使用してください。扉の調整方法は調整方法に従って調整を行ってください。調整方法はQRコードより取扱説明書をダウンロードしてお読みください

△ 注 意

- ゆるめた調整ネジは、調整後にしっかり締め付ける。
- 扉が外れて、けがをするおそれがあります。



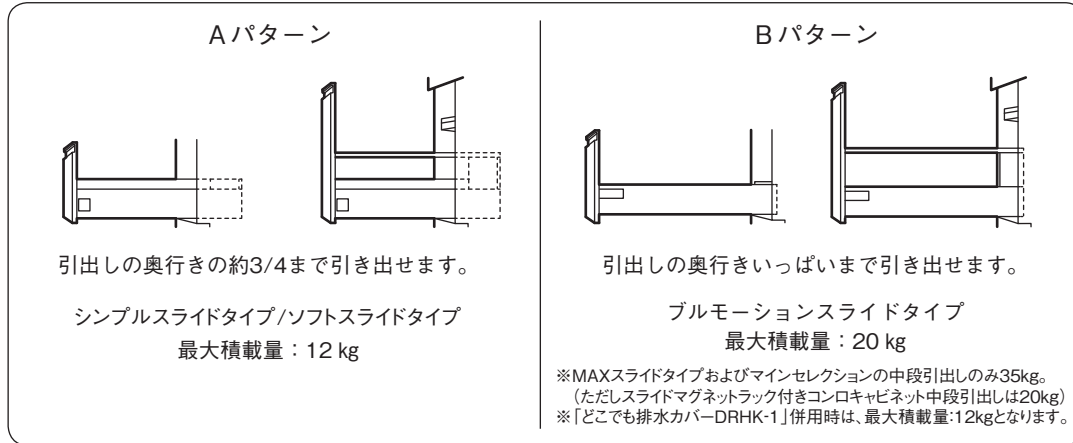
引出し取外し・取付け調整方法

●引出しはキャビネット仕様により、2パターンあり、それぞれ下記最大積載量までの収納が可能です。

●引出しは扉の取っ手部を持って、やさしく開閉してください。
取っ手を持たずに開閉すると、引出しに指などを挟み、けがをするおそれがあります。

●引出し前板の調整は各パターンの調整方法に従って調整を行ってください。
調整方法はQRコードより取扱説明書をダウンロードしてお読みください。

●引出しの取外し・取付け方法は取扱説明書に従って行ってください。
取外し・取付け方法はQRコードより取扱説明書をダウンロードしてお読みください。



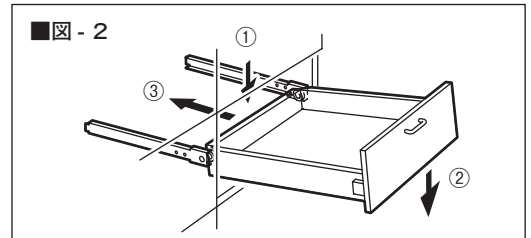
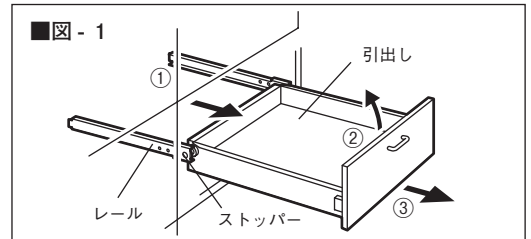
引出しの取外し方法 (Aパターン) (図-1)

引出しがストッパーで止まるまで引出し、上に持ち上げながら外してください。

⚠ 注意

- 取り外す際には引出し内の収納物をすべて出し、必ず引出しに両手を添えて取り外す。

引出しや収納物が落下して、けがをするおそれがあります。



引出しの取付け方法 (Aパターン) (図-2)

引出しとレールのローラーを合わせ斜め上から落とし込むように入れてください。

引出しの取外し方法 (Bパターン) (図-3)

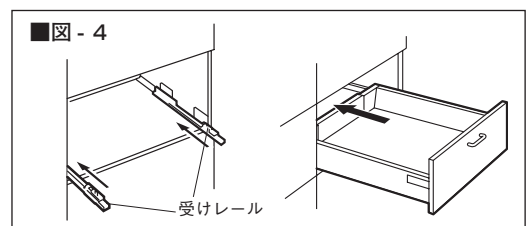
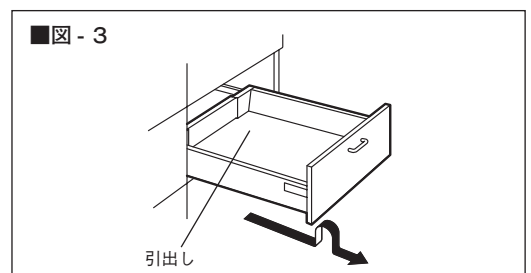
引出しをいっぱいまで引いて少し上に持ち上げながら引いて取り外します。

引出しの取付け方法 (Bパターン) (図-4)

引出しを受けレールに乗せて、カチャと音がするまで引出しを押し込んでください。

引出しを取付けた後は、必ず何度か開閉してがたつきが無いか、異音がないか確認してください。

正しく取付けられていないと引出しが外れ、けがをするおそれがあります。



ギャラリー付引出しの取外し、取付けをする際には、ギャラリーを持たないでください。

⚠ 注意

- ギャラリーを持たない。

ギャラリーが外れて引出しが落下し、けがのおそれがあります。



アレンジスライドについて＊1

アレンジスライドの取付位置を変えるには

アレンジスライドの取付位置を変える際は、以下の要領で行ってください。
製品によっては高さのみしか変えられない機種もあります。

※＊1 シリーズにより名称が異なります。
アレンジスライド…マルーレ・PKシリーズ
どこでもパレット…カナリエ・LEシリーズ
本説明書はアレンジスライドで記載しています。

●アレンジスライドの取外し方法（図－1）

- ①アレンジスライド手前を上方向に持ち上げて、前方の溝を棚受けから外してください。
- ②アレンジスライドを手前斜め上方へ持ち上げて後方の溝を棚受けから外してください。
- ③コンロ/調理キャビネット最上段はアレンジスライド手前を上方向に持ち上げた状態で手前の棚受けを取外してください。
- ④アレンジスライドを手前方向へ引き抜き、取外します。

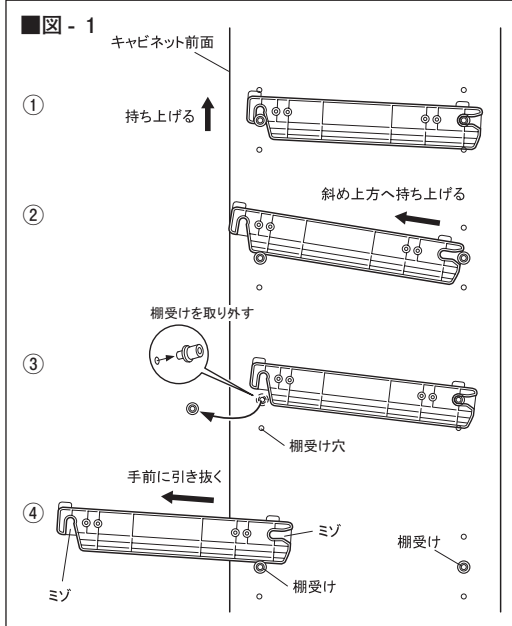
！ 注 意

- アレンジスライドの高さを変える際には、パレット収納部の引出しを外し、パレット上の収納物をすべて降ろしてから行うこと。

引出し部に手をぶつけたり、収納物が落下してけがをするおそれがあります。

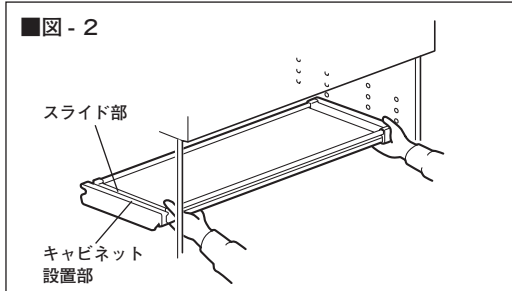
- アレンジスライドを外す際には、図－2のように手前側から両手で、スライド部とキャビネット設置部両側に手が掛かるように持つこと。

パレットがスライドしてぶつかったり、手をはさんでけがをするおそれがあります。



●アレンジスライドの設置方法（図－3）

- ①前方の棚受けにアレンジスライド後方部を乗せ、キャビネット後方に滑らせてください。
- ②コンロ/調理用キャビネット最上段はアレンジスライド手前を上方向に持ち上げた状態で外した棚受けを棚受け穴に取付けてください。
- ③アレンジスライド後方の溝に棚受けを挿入し、カチッという感覚があるまで軽く押し込んでください。
- ④アレンジスライド前方の溝に棚受けをカチッという感覚があるまで軽く押し下げてください。



！ 注 意

- アレンジスライドを出し入れする際は、ゆっくり行う。

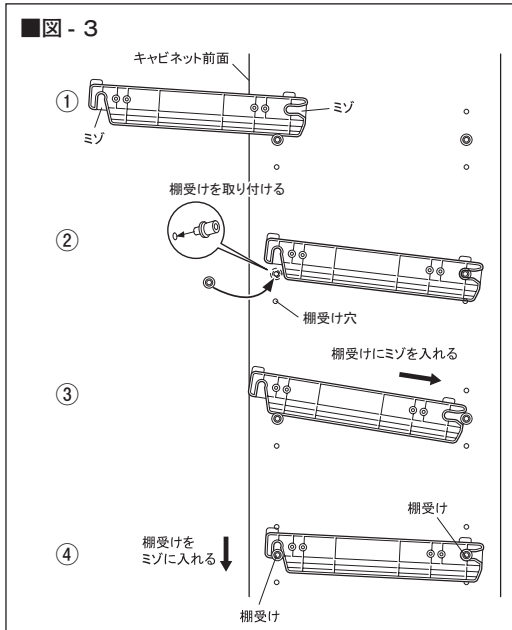
載せているものが落ち、けがをするおそれがあります。

- アレンジスライドに、10kg以上の物を載せない。アレンジスライドに、乗ったり、もたれかけたりしない。

けがのおそれがあります。

- 収納物がガス配管、ガス栓や排水管にあたらないように収納する。

収納物とガス配管や排水管が引っかかり、配管が破損しガス漏れや水漏れするおそれがあります。



お 願 い

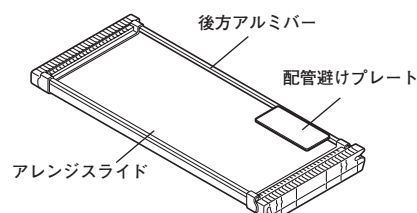
- ガスコンロの機種によってはアレンジスライドはご使用できません。

収納物とガスの配管が干渉し、ガス漏れを起こすおそれがあります。

アレンジスライド配管避けプレートについて（ガス管・排水）

●ガスコンロをご使用の場合とシンクキャビネットの場合

配管避けプレートは、右図のように予めアレンジスライドに取り付けてありますので、剥がさずにそのままご使用ください。



⚠ 注 意

● アレンジスライドに収納物を載せる際、このプレート面への積載及び、プレート面上方へはみ出すような積載はしない。

アレンジスライド収納時に、収納物と周囲の配管が接触し、配管の破損によるガス漏れ、漏水のおそれがあります。



棚板の高さを変えるには

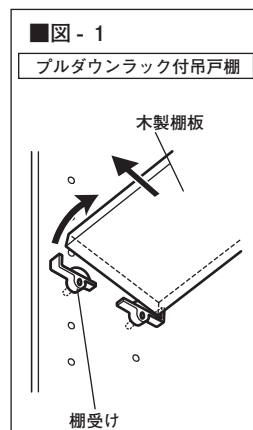
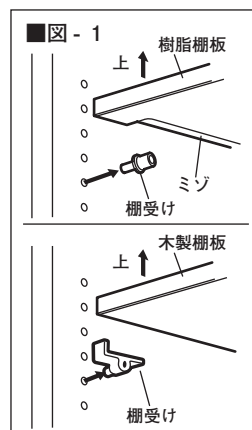
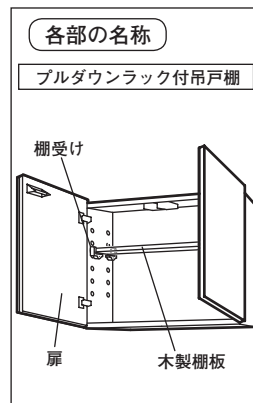
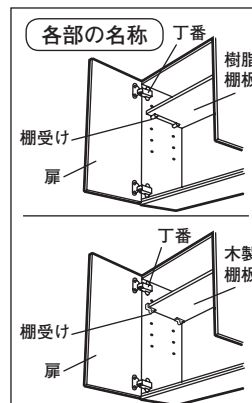
●棚板の高さを変える際は、以下の要領で行ってください。製品によっては高さを変えられない機種や棚受けの形状が異なる機種もあります。

お 願 い

●棚板の高さを変える場合はキャビネット内部に傷を付けない様に注意して行ってください。

取外し方法（図－１）

棚板を上方向に持ち上げて、取り外してから、左右で計４ヶ所の棚受けを矢印の方向に引抜いてください。プルダウンラック付吊戸棚の場合は、棚受け前部のツメを外してから棚板を外してください。



⚠ 注 意

●棚板の高さを変える際には、棚板上だけでなく、キャビネット内の収納物すべてを降ろしてから行う。

収納物が落下して、けがをするおそれがあります。

●棚板端のミゾよりも少し内側に手を添えて持ち上げる。

棚板と棚受けの間に手をはさまって、けがをするおそれがあります。



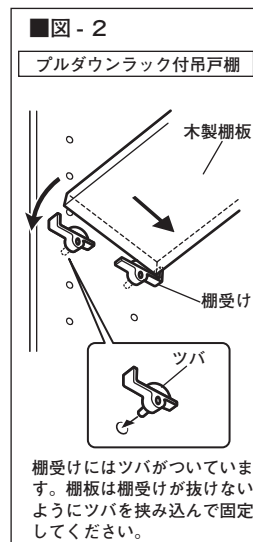
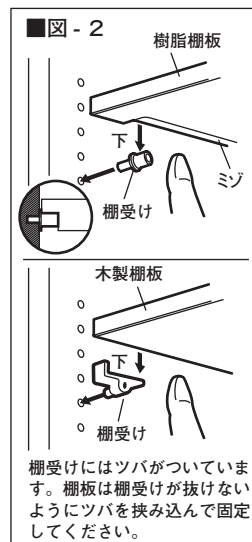
取付け方法（図－２）

左右で計４ヶ所の棚受けを希望の高さに合わせ、矢印の方向に押し込んでから、棚板を載せてください。

⚠ 注 意

●棚受けは、４ヶ所同じ高さにセットする。

棚板が安定せず、外れて上の収納物が落下して、けがをするおそれがあります。



棚受けにはツバがついています。棚板は棚受けが抜けないようにツバを挟み込んで固定してください。

棚受けにはツバがついています。棚板は棚受けが抜けないようにツバを挟み込んで固定してください。

棚板の最大積載重量について

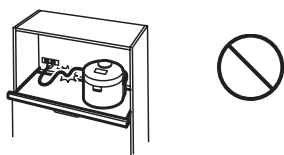
- 棚板の仕様により、棚板1枚につきそれぞれ右表の重量まで収納ができます。種類によりますが、直径20cm程度の皿（約500g）を目安としてください。

フロアキャビネット	共通	20kg
吊戸棚	プルダウンラック付吊戸棚	8kg
	上記以外の棚板	20kg
周辺収納用キャビネット および オープンキッチンの リビング側収納	家電収納トール用	10kg
	アイランド・ワイドカウンター用	8kg
	ワークフロント下部用	8kg
	上記以外の棚板	20kg

家電品収納庫について

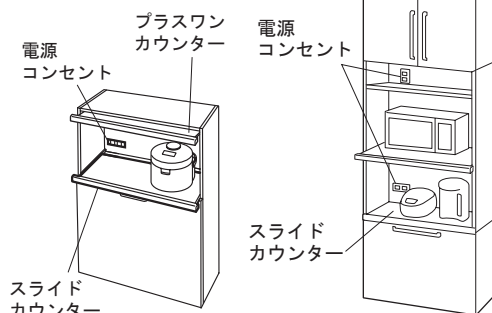
⚠ 警 告

- スライドカウンターを出し入れする際は、家電品の電源コードを挟み込まない。



電源コードが断線し、漏電や火災の危険があります。

各部の名称



⚠ 警 告

- 家電品の電源プラグは確実に差し込んで使用する。

漏電や、火災の危険があります。



- 電源コンセントには1口で1480Wを超える電気器具を使わない。

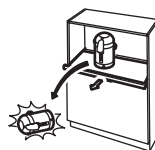
火災のおそれがあります。



⚠ 注 意

- スライドカウンターを出し入れする際は、ゆっくり行う。

家電品が転倒・落下し、けがややけどをする危険があります。



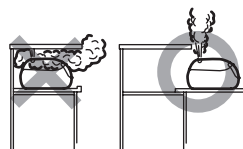
- スライドカウンターに、20kg以上の物を載せない。
スライドカウンターに、乗ったり、ぶらさがったりしない。
けがのおそれがあります。



お 願 い

- 家電品収納庫で炊飯器を使用するときは必ずスライドカウンターを引出して使用してください。

スライドカウンターを押し込んだまま炊飯しますと、キャビネット内に水滴が付き、割れ、フクレ等が発生するおそれがあります。



- 家電収納庫、カウンターユニットなどの上に電子レンジ等を設置する場合は、各機器の取扱説明書に記載された設置スペースを確保してください。



プラスワンカウンターについて

使用方法

●プラスワンカウンターを引き出し固定する

【引戸付食器戸棚及びカウンターユニットの場合】

- ① 前板中央部（ラベル貼付部分）付近を押すとロックが解除され、プラスワンカウンターが少し出てきます。

- ※ プッシュラベルの範囲で押してください。
- ※ カウンターが出てこない場合は、再度前板中央部を押してください。

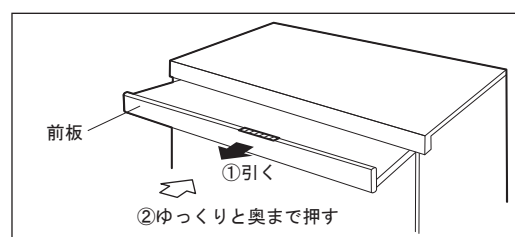
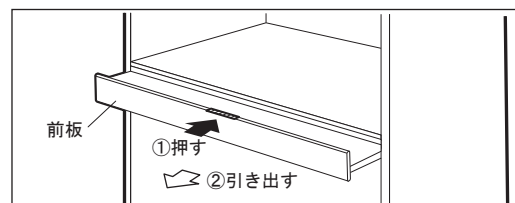
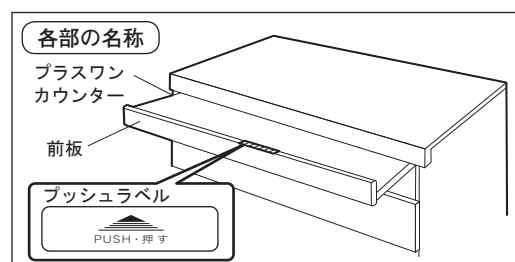
- ② その後前板をつかんで「カチッ」とロックされるまで引き出してください。

【家電品収納庫の場合】

前板下側に手を掛け、「カチッ」とロックされるまで引き出してください。

●プラスワンカウンターを収納する

- ① プラスワンカウンターを引くとロックが解除されます。
- ② 解除後プラスワンカウンターをゆっくりと奥まで押して完全に収納してください。



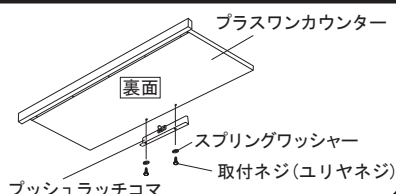
⚠ 注 意

- | | | | |
|---|---|---|---|
| ●プラスワンカウンターの上に乗ったり、ぶら下がらない。
レールが変形したり、破損してけがをするおそれがあります。 | ⊘ | ●ご使用後は必ずプラスワンカウンターを収納する。
プラスワンカウンターにぶつかってけがをするおそれがあります。 | ! |
| ●10kg以上のものを載せない。
レールが変形し、破損するおそれがあります。 | ⊘ | ●ご使用する時は必ず完全に引き出してロックがかかった状態で使用する。
動かした際物が落下してけがをするおそれがあります。 | ! |
| ●物がのった状態で開閉しない。
物が落下してけがをするおそれがあります。 | ⊘ | ●プラスワンカウンターを出し入れする際はゆっくり行う。
ロック部が破損するおそれがあります。 | ! |

お 願 い

- プラスワンカウンター裏面のユリヤネジが緩んでいる場合は、確実にしめてください。

カウンターにロックがかからない場合があります。



シンク前包丁差しについて

シンク前包丁差し付き扉は、開閉時、ゆっくり開閉する機能を備えております。

お 願 い

- シンク前包丁差し付き扉を無理に強く開けたり閉めたりしないでください。

扉および機構部が破損するおそれがあります。



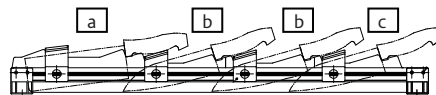
マルーレ(ブルモーシヨンスライド)・カナリエシリーズ

●包丁の収納

包丁は水分を落としてから収納してください。

包丁のサイズ、形状によっては、収納できないものがあります。

下表を参考に包丁を収納してください。



収納部分	包丁の種類	刃渡り	刃の幅	刃の厚さ	柄の長さ	収納本数	
						幅90cm	幅75cm
a	菜切り	約175mm	58mm以下	5.5mm以下	130mm以下	1本	1本
b	三徳	約170mm	50mm以下	5.5mm以下	130mm以下	2本	1本
c	出刃	約170mm	50mm以下	7.5mm以下	130mm以下	1本	1本

⚠ 注 意

- 包丁の刃は必ず下向きに入れる。

刃の部分が露出し、けがをする恐れがあります。



- 包丁差しに収納できない形状やサイズの包丁は収納しない

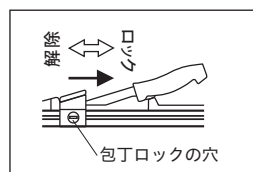
包丁が落下してけがをするおそれがあります。



●包丁ロックの操作方法

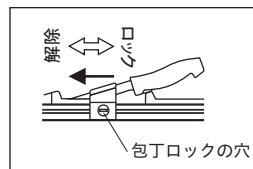
①ロックする場合

包丁を下向きにして包丁差しに入れ、包丁ロックの穴に指を掛け「ロック」と表示されている方向に止まるまでスライドさせます。この状態で包丁の柄を持ち外れないことを確認してください。



②解除する場合

包丁ロックの穴に指を掛け「ロック」と表示されている方向にスライドさせ、包丁を抜き取ります。



⚠ 注 意

- 包丁を収納する際は必ず包丁ロックをスライドさせ確実に固定する。

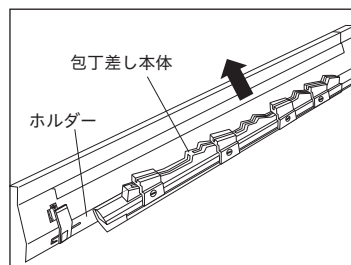
包丁が飛び出してけがをするおそれがあります。



●包丁差し本体の取外し、取付け

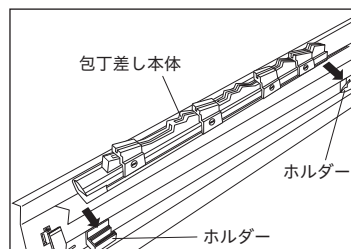
①取り外す場合

包丁を全て抜き取り、包丁差し本体を上側に引っ張り、ホルダーから包丁差しを取外します。



②取り付ける場合

包丁差し本体をホルダーに差し込んで、「カチッ」と音がするまで押し下げます。



⚠ 注 意

- 包丁を収納したまま、包丁差しの脱着は行わない。

包丁が落下してけがをするおそれがあります。



マルーレ(シンプルスライド/ソフトスライド)・LEシリーズ

包丁は水分をおとしてから収納してください。

※刃長17cm、柄長13cm、刃厚5mmまでの三徳包丁の場合、4本(幅75cmキャビネットの場合3本)まで収納できます。

包丁差しのロック方法 (図-1)

- ①包丁ロック上部を包丁載せ方向へ回転させながら持ち上げ、包丁載せにかぶせる。
- ②包丁ロックを包丁載せと逆方向にスライドさせ、フック部を包丁載せに引っかける。

包丁差しのロック解除方法

ロック方法と逆の手順で行ってください。

包丁差しを取外す場合 (図-2)

- ①収納している包丁やナイフを取り外してください。
- ②固定ツメを外方向に押し込みながら、包丁差しを上を持ち上げて取付ホルダーから外してください。

包丁差しを取付ける場合

取外す場合と逆の手順で行ってください。

注意

- 包丁を収納した状態で包丁差しを取り外し、取付けしない。



- 包丁差しを取付ける際、ゆるみ・ガタがないように確実に取付ホルダーに取付ける。



包丁が落下してケガをするおそれがあります。

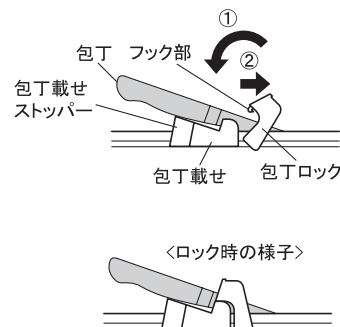
包丁ガイドの位置を変える場合 (図-3)

- ①収納している包丁やナイフを取り外してください。
- ②包丁載せストッパー、包丁載せ、包丁ロックをそれぞれ好みの位置へスライドさせてください。
- ③スライド後、包丁載せストッパーを包丁載せへ、しっかりと差し込んでください。

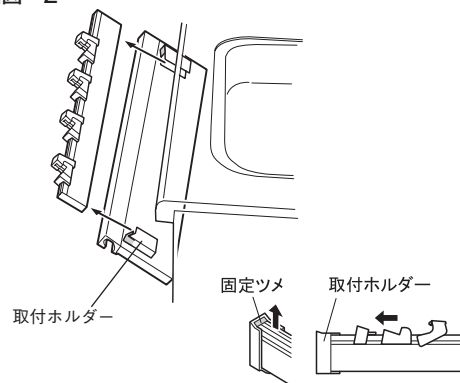
各部の名称

取付ホルダー

■図-1



■図-2



■図-3



ロック付き包丁差しについて

マルーレ・カナリエシリーズ

使用方法

包丁が4本収納可能です。

包丁差しのロックつまみを押しながら右へスライドさせると、包丁が抜けないようにロックされます。

※柄と刃の部分に段差が少ないものは、ロックが掛かりません。

注意

- 包丁は濡れたまま収納しない。



扉やキャビネットがふくれるおそれがあります。

各部の名称

止め具

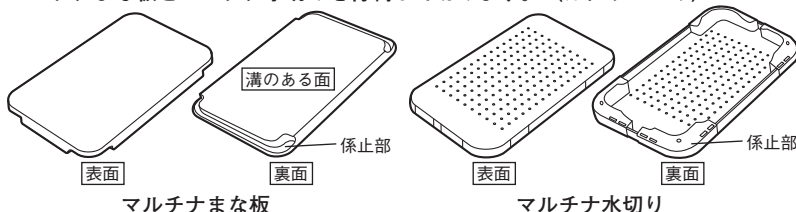
ロック
解除

ロックつまみ

前面カバー

マルチナまな板・マルチナ水切りについて*2

マルチナシンク・マルチナシンクコート*3には
マルチナまな板とマルチナ水切りを付属しております。(カナリエのみ)



※*2 シリーズにより名称が異なります。
マルチナまな板・マルチナ水切り…マルーレ・PKシリーズ
どこでもまな板・どこでも水切り…カナリエ・LEシリーズ
本説明書はマルチナまな板・マルチナ水切りで記載しています。

※*3 シリーズにより名称が異なります。
マルチナシンク・マルチナシンクコート…マルーレ・PKシリーズ
嬉シンク・嬉シンクプラス…カナリエ・LEシリーズ
本説明書はマルチナシンク・マルチナシンクコートで記載しています。

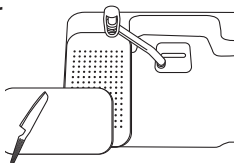
●上段でご使用の場合

シンク左右手前の段落ち部①と奥側の水栓取付部にマルチナまな板またはマルチナ水切りの裏面の係止部を合わせるように設置してください。

⚠ 注意

- マルチナ水切りにまな板を渡して使用する際は、安定する位置で使用する。

まな板がずれてけがをするおそれがあります。



●下段でご使用の場合

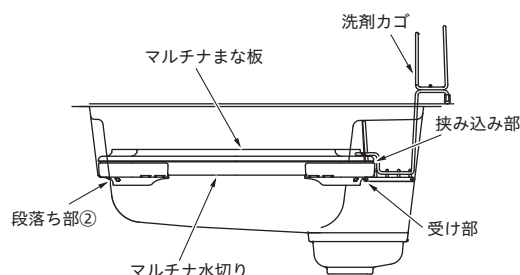
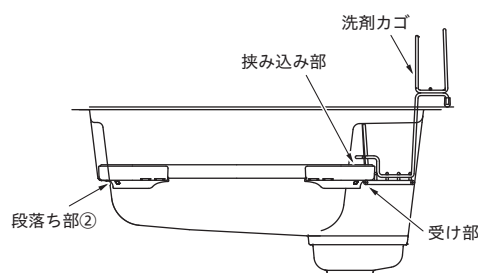
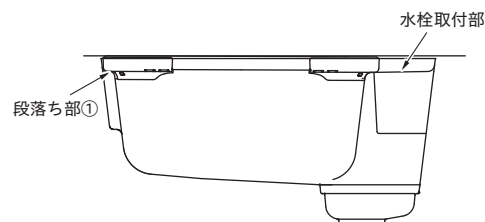
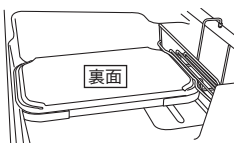
シンク中央手前の段落ち部②と奥側に配置した洗剤カゴの受け部にマルチナまな板またはマルチナ水切りの裏面の係止部を合わせるように設置してください。

また、マルチナ水切りを下に配置し、マルチナまな板の裏面を上にして洗剤カゴの挟み込み部に差し込むようにしてマルチナ水切りの上に重ねることで、硬い野菜などを切るのにもご使用頂けます。

⚠ 注意

- マルチナシンク(マルチナシンクコート)下段で力を入れて食材を切る場合は、付属のマルチナ水切りの上に必ずマルチナまな板を裏向きに挟み込み部に確実に差し込み安定した状態で作業する。

まな板がずれてけがをするおそれがあります。



5. お手入れ方法 製品及び本取扱説明書のQRコードより取扱説明書をダウンロードしてお読みください

- 汚れはお手入れが早いほど、簡単に落ちます。こまめなお手入れがきれいにお使いいただける秘訣です。
- 下記以外の機器のお手入れについては、それぞれの機器に付属の「取扱説明書」をご覧ください。

ステンレスシンク・クリーンコートシンク

毎日のお手入れは、研磨剤を含まないやわらかいスポンジまたは、やわらかい布で、水洗いまたは台所用中性洗剤をつけて汚れを落とし、水で良く洗剤を洗い流してから、最後にカラ拭きで水分を良くふき取ってください。クリーンコートシンクの油污れの落ち易さは使用期間、使用方法により異なります。



人工大理石シンク (マルチナシンクコート)

毎日のお手入れは、研磨剤を含まないやわらかいスポンジまたは、やわらかい布で、水洗いまたは台所用中性洗剤をつけて汚れを落とし、水で良く洗剤を洗い流してから、最後に乾いた布で水分を良く吸い取ってください。マルチナシンクコートの汚れの落ち易さはご使用とともに低下します。なお、その程度は使用期間、使用方法により異なります。



ステンレスワークトップ

使用後はよく、水洗いし、乾いた布等で拭きとってください。



塩分や油脂分の汚れは、スポンジ等に台所用中性洗剤を含ませて拭いたあと、乾いた布等で拭きとってください。ヘアライン仕上げの場合は、目の方向と平行になるように拭いてください。



人工大理石ワークトップ

日常のお手入れは、研磨剤を含まないやわらかいスポンジまたは、やわらかい布で水洗いまたは、台所用中性洗剤をつけて汚れを落とし、水で良く洗剤を洗い流してから、最後に乾いた布で水分を良く吸い取ってください。

はじくりんワークトップは、表面の汚れを拭き取りやすくなる効果があります。効果の低下が見られる場合は別売のコーティングリペアキットを数ヶ月毎にご使用ください。

コーティングリペアキット
CMK-1 (45mℓ入り) 4,000円(税抜)+送料
ハウステックの公式オンラインショップより
お求め頂けます。



台所用中性洗剤

お 願 い

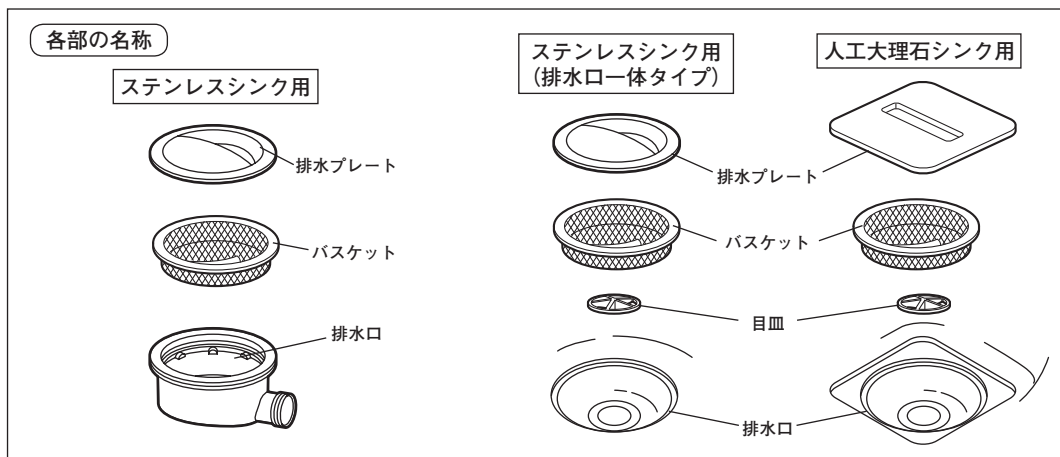
- コーティングリペアキットはお手入れ用の為、購入時の性能までは回復できません。
- お手入れの際、研磨剤入りスポンジ・クリームクレンザーなどを使用した場合や傷が付いているところは、コーティングリペアキットを使用しても効果がありません。

メラミンカウンター・扉・キャビネット・引出しトレイ・キッチンパネル

- 軽い汚れは柔かい布で軽く拭いてください。
- 汚れのひどい時は、スポンジ等に台所用中性洗剤を含ませて軽く拭き、軽く水拭きし、乾いた布等で拭きとってください。
- 水がかかった時は、乾いた布等で拭きとってください。放置すると扉・キャビネットがふくれるおそれがあります。

排水トラップ

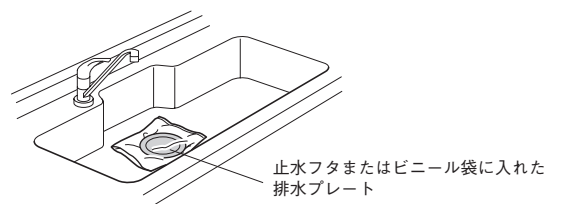
週1回程度、排水プレート、バスケット、目皿、及び排水口内部の汚れを、ぬるま湯または、台所用中性洗剤で落としてください。



調理くずがたまった場合

バスケットを取り出し、水気を切ってから、中のくずを捨てます。くずをためすぎると、臭いの元になるばかりでなく、水の流れも悪くなります。

長期間ご使用にならない場合はシンク内の水気をふき取り、封水が切れないように止水フタまたはビニール袋に入れた排水プレートを取付けてください。封水が切れると排水管から異臭が上がったり、浄化槽の消毒用塩素ガス等でシンクや金属部品がサビのおそれがあります。



7. 定期的な点検 製品及び本取扱説明書のQRコードより取扱説明書をダウンロードしてお読みください

●水受けトレイ・水受け容器の点検

ホース収納タイプのシャワー水栓をご使用の場合（水受けトレイ不要タイプは除く）、キャビネット背面には水受けトレイまたは水受け容器が設置されています。水受けトレイに溜まった水を定期的に捨ててください。長期間放置すると水受けトレイより水があふれるおそれがあります。

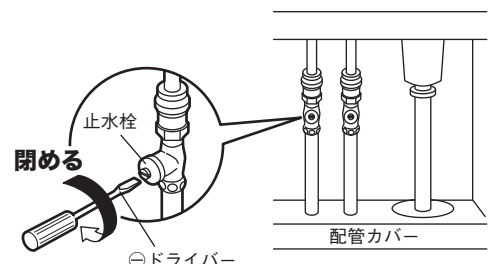
●水漏れ点検（月に一度）

- ① スライド収納タイプの場合はシンク下の引出しを取り外してください。
 - ・取外し方はP6ページ参照してください。QRコードより取扱説明書をダウンロードしてお読みください。
- ② 配管まわりに水漏れがないか確認してください。
 - ・水栓金具、排水金具、キャビネットの内部、配管カバーの内部など十分に確かめてください。

⚠ 注 意

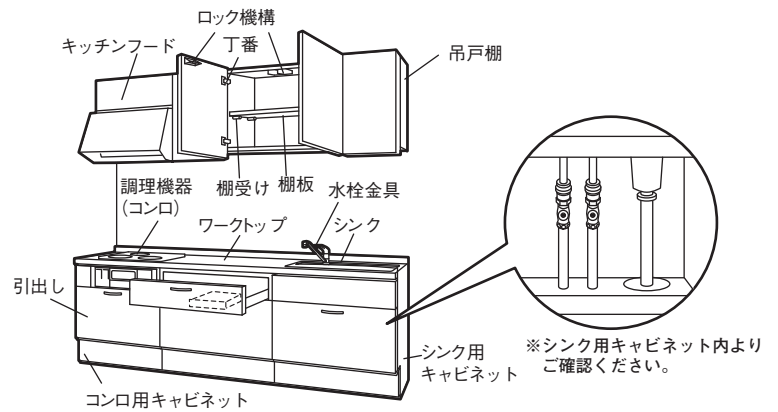
- 給湯管及び湯側の止水栓に手をふれない。
高温のため、やけどをするおそれがあります。

水漏れしている場合
止水栓または元栓を開めてください。



●キッチン全体の点検（年に一度）

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を毎年1回は実施いただきますよう、お願い致します。



点検部位	点検していただくところ	現象	予測される損害
ワークトップ	①シンク周り、調理機器周り	ワークトップのひび割れや欠け	・キャビネット内部への水侵入による木部の膨れ、変形 ・破損部への接触によるけが
キャビネット	②包丁差しの固定ネジのゆるみ	包丁差しがガタガタする	・包丁落下によるけが
	③丁番のネジ、引出し前板の調整ネジのゆるみ	扉・引出しがガタガタする	・扉の脱落などによるけが
	④吊戸棚の変形、丁番のネジのゆるみ	吊戸棚の破損や扉がガタガタする	・収納物の落下によるけが ・扉の脱落などによるけが
	⑤吊戸棚の棚受けの差し込み、棚板への積載重量	棚板の変形・反り、棚板がガタガタする	・収納物の落下によるけが
	⑥金属メッキ部	取っ手などの金属メッキ部にはがれがある	・はがれたメッキによるけが
	⑦プラスワンカウンター裏面ネジのゆるみ	ロックがかからない	・収納物の落下によるけが ・カウンターの脱落などによるけが
	⑧吐水レバー	レバーの動きが悪い、ガタガタする	・レバー破損による水漏れ ・キャビネット内部への水侵入による木部の膨れ、変形
水栓金具	⑨水栓配管接続部	水栓配管接続部からの水漏れがある	・異臭や水漏れ ・キャビネット内部への水侵入による木部の膨れ、変形
	⑩排水部品接続部	排水部品接続部からの水漏れがある	・異臭や水漏れ ・キャビネット内部への水侵入による木部の膨れ、変形
排水部品	⑪排水部品、排水部品接続部	排水部品の損傷	・異臭や水漏れ ・床の腐敗

■組み込まれる機器、水栓金具などはそれぞれの取扱説明書を確認してください。

■以上のことをお調べになり、具合の悪い時は、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

8. 保証・点検・修理のご案内

保証と保証期間について

- このシステムキッチンには、無料修理保証書がついています。本体・組み込み機器それぞれの保証書を確認してください。
- 無料修理保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、ご了承ください。（保証書に詳細を記載してありますので、そちらをご覧ください）
- 保証期間経過後の修理につきましては、販売店または営業所にご相談ください。

修理を依頼されるときは

- システムキッチンが正常に作動しないときは、14～15ページの「定期的な点検」をご覧ください。それでも正常に作動しないときはすぐに使用を中止し、保証書裏面に記載のお問い合わせ窓口または、お買い求めの販売店にご相談ください。
- アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。
 - ① ご住所、お名前、電話番号
 - ② 型式名：キャビネット内側に貼付してあるキャビネット銘板に記載されています。
 - ③ 現象：できるだけ詳しくお知らせください。
 - ④ 訪問ご希望日、道順（付近の目印も）

部品の最低保有期限

- 当社は、このシステムキッチンの補修用性能部品を、製造打切後、最低7年間保有しています。但し、仕様変更により代替部品での対応となる場合があります。
- 組み込み機器などの補修用性能部品最低保有期限は、それぞれの保証書に記載されている期間となります。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 代替品対応部品：扉・引出し等の面材に関しては長期間の保存が技術的・品質的に困難なため、同等代替品での対応となる場合があります。

廃棄処分について

- 廃棄処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

9. お問い合わせ窓口

●お客様ご相談窓口のご案内

窓口 全般

●商品のお問い合わせ・修理のご依頼は、電話混雑時には繋がりにくいため、ハウステックホームページ www.housetec.co.jp お客様サポートの「よくあるご質問」「商品のお問い合わせ」「修理のご依頼」のweb画面からのご利用をおすすめいたします。

●補修部品のご購入はハウステックホームページでご案内のショップをご利用下さい。メールでのお問い合わせも受付しております。

●お電話でのお問い合わせは下記にて承っています。

商品のお問い合わせは(お客様相談窓口)

個人のお客様

0120-801-761

※携帯電話の場合 0570-001-761 (有料)

販売・施工など業者様

0570-071-761 (有料)

●受付時間 平日 9:00～17:00(12:00～13:00を除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

修理のご用命は

個人のお客様

0120-102-471

※携帯電話の場合 0570-002-471 (有料)

販売・施工など業者様

0570-022-471 (有料)

●受付時間 365日 24時間
(修理訪問は日中、地域により休日あり)

補修部品のご購入は(代引き販売窓口)

個人のお客様

0120-455-621

※携帯電話の場合 0570-002-621 (有料)

販売・施工など業者様

0570-022-350 (有料)

●受付時間 平日 9:00～17:00(12:00～13:00を除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

本取扱説明書の記載内容や製品の仕様は、改良のため変更することがあります。あらかじめご了承ください。

10. 保証書

無料修理保証書

品 名	システムキッチン			※ 型式
保証期間	本体： 1 年 間	※お買い上げ日	年 月 日	
※お客様	お名前：	様	TEL：	()
	ご住所：			
※販売店	住所・店名：			
		TEL：	()	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in japan
本書は、保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合に、本書記載内容にもとづき、無料修理をおこなうことを、お約束するものです。尚、本体組込機器に関する保証期間、保証条件などは、各々の保証に関する書面に従います。
上記の保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店または別紙（同梱）のハウステックサービス網一覧の窓口にご依頼のうえ、本書をご提示ください。保証期間のお買上日は、改修の場合は、改修部分の設置完了の日、分譲及び賃貸マンションの場合は、建築主様に引き渡しされた日とします。

1. 保証期間中であっても次のような場合には適用を除外し、有償修理とさせていただきます。
1) 保証書のご提示がない場合。
2) 保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
3) 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの。
4) 仕上げのキズなどで、お引き渡し時に申し出がなかったもの。
5) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
6) お買い上げ後の設置場所の移動、分解等による故障及び損傷。
7) 取付・設置の不注意、過失による故障及び損傷。
8) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害や異常水圧及び燃料、給水の供給事情による故障及び損傷ならびに自然消耗。
9) ねずみなどの動物や昆虫などによる故障及び損傷。
10) 温泉水・井戸水など水道関連法令に定める飲料用 waters 質基準に適合しない水を使用したことによる故障及び損傷。
11) 指定規格以外の条件(電源・水圧・水質など)による故障および損傷。
12) 消耗部品(電球・グローランプ・パッキンなど)の消耗による故障および損傷。
13) 商品、部品の経年変化または使用に伴う磨耗など。(たとえば
- 扉塗装の色あせ、木製品の反り、ひび割れ、変色や樹脂部品の変質、変色など)
14) 一般家庭以外(たとえば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
15) 維持管理の不備による水漏れ、膨れ、汚れ、さび、給水管、排水管の詰まりなどの不具合。
(例)・スメリ取り剤使用によるシンクのさびや水漏れ
・清掃不足による水垢固着
・水濡れ放置による扉の膨れなど
16) 第三者による管理上、メンテナンス上等の不備に起因する不具合。
(例)・ハウスクリーニング業者が指定以外の洗浄剤使用によるシンク、扉、塗装面などの変色や腐食など
17) 故障の原因が本機以外にある場合。
18) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。
19) 展示品を転売された場合。
20) 日本国外でご使用された場合
2. 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。保証期間経過後は、修理によって機能が維持できる場合、ご要望により有償にて修理をいたします。ただし、補修用性能部品の保有期間が過ぎていると、修理できない場合があります。※修理料金：部品代+技術料+出張料

株式会社 ハウステック

群馬県高崎市栄町1-1 ヤマダホールディングス本社11階内 〒370-0841 Tel.027-395-0410 www.housetec.co.jp